

# 第76回BHELP標準コースweb コース (茨城JRAT開催担当コース) 受講生・スタッフ募集案内



BHELP(Basic Health Emergency Life Support for Public)とは、

「被災地での活動を効果的・効率的に実践するために災害対応における知識、共通の言語と原則を理解し、被災者の生命と健康の維持、災害発生直後からの被災地内での災害対応能力の向上に資すること」を目的とした日本災害医学会の教育コースです。

日時：2026年7月11日（土）9時00分～16時30分

開催会場：WEB開催（Zoom） ※通信環境は各自で準備をお願いいたします

受講対象：①JRAT関東ブロックに属する各地域JRATからの推薦者

②茨城JRAT構成団体からの推薦者

③関東ブロックに在住または在勤し、災害時にJRAT隊員として  
避難所支援を行える方を優先します  
(ブロック外からのお申し込みも可能です)

募集人数：24名

(地域性や職種のバランスを考慮して運営側で選考させていただく場合があります)

受講料：無料（全額、主催側で負担）

主催：JRAT研修企画委員会 茨城JRAT

コース運営責任者：コースコーディネーター 藤原祐介（茨城JRAT）

## 【コース概要】

軸は CSCAHHH：Healthcare Triage（ヘルスケア・トリアージ）  
Helping Hand（手を差し伸べる）  
Handover（つなぐ）

### 1) 講義

- ・災害医療体制の概要と医療対応の原則
- ・避難所、福祉避難所の概要、体制構築および運営上の留意点
- ・避難所の環境改善に必要な情報収集のためのアセスメントシートの活用
- ・避難所生活により生じやすい健康問題とその予防法
- ・被災地域内外の支援者との連携協力

### 2) 演習：講義で学習した内容を活用して、以下の演習を行います。

- ・トリアージ・保健福祉的視点によるトリアージ・CSCAを意識した対応
- ・アセスメントシートを活用した避難所の情報収集と評価・避難所のレイアウト

## 【申込方法】

D-PORT(災害医療イベントポータルサイト)、下記URLよりお申込みください  
<https://forms.gle/PNzHmcrG4KKfKK1C7>

掲載しているQRコードからでもお申し込みいただけます

**\* お申込みの際はパソコン用のメールアドレスでのご登録をお願いいたします**

【応募締切】 2026年6月19日（金）23時59分

定員に達し次第、申し込み受付を終了することがあります

【受講採否】 随時、ご本人のメールアドレスにご連絡いたします

【お問合せ】 茨城JRAT 藤原祐介 [strainfor@yahoo.co.jp](mailto:strainfor@yahoo.co.jp)

※学会事務局では問い合わせに対応しておりませんのでご注意ください

